

Photo Gallery ~月刊みやしろ~



さわやかクラブ連合会 地域歳末たすけあい募金



宮代町さわやかクラブ連合会のクリスマス会が12月5日に開催されました。会場には、歳末たすけあい募金箱が設置され、参加者たちは募金に協力しました。募金は、社協の歳末生活応援事業等に活用されます。 広報みやしろ



森林を守り育て次世代に引き継ぐ 木製地球儀引き渡し式

来年5月に埼玉県で開催する全国植樹祭を盛り上げるため、県内で木製地球儀が巡回展示されており、11月21日には春日部農林振興センター木村所長から町長へ、木製地球儀が引き渡されました。全国植樹祭は、昭和25年以降、国民の森林に対する愛情を培うことを目的に毎年開催されています。 産業観光課



日々の活動が認められ表彰 沖の山地区水田管理組合

沖の山地区水田管理組合が11月7日、令和6年度優良活動組織として表彰されました。今回の表彰は、多面的機能支払交付金を活用した日々の活動が認められたものです。小島組合長は、「行政の指導を仰ぎながら、農業従事者の高齢化等の課題克服に向けて努力していきたい」とお話されました。 産業観光課



長年の交通安全啓発活動に尽力 宮代町交通安全母の会



埼玉県交通安全母親大会において11月8日、町の交通安全に貢献した宮代町交通安全母の会へ表彰状が贈られました。副会長の松岡さんは、「交通安全は家庭から」を合言葉に日々の活動を推進していきます」と語ってくれました。交通安全母の会は会員を募集しています。詳しくは交通安全・消防担当まで！ 町民生活課



誰もが安心して暮らせる社会づくり 埼玉県思いやり駐車場制度

この制度は、移動時に配慮が必要な方のための駐車区画について、対象者に利用証を交付することで、適正利用を推進する制度です。12月2日、この制度に賛同した株式会社セキ薬品宮代中央店で、全国脊髄損傷者連合会埼玉支部と日本塗装工業会埼玉県支部、町職員により、駐車区画を塗装しました。 福祉課



西原自然の森フェスタ&すてっぴまつり 福祉・歴史・環境にふれる秋

西原自然の森フェスタ&すてっぴまつりが11月16日に開催され、約600名が参加しました。加藤家音楽会、旧進修館の公開、竹あそび、すてっぴ宮代活動チームによる体験を開催。手話や点字、車椅子体験や健康体操、ワークショップなど、秋の西原を楽しむ一日となりました。 福祉課、社会福祉協議会、環境資源課、教育推進課

みやしろ文芸

小さき手へ夢を掴めとお年玉
小春日やテレビをやめて芋掘ろう
風呂吹き味の味噌恋し母思ふ
初出社物産展の職場かな
クレーンの自由自在や冬の空
初夢を見たかどうか首かしげ
穏やかな年であれよと初詣で
ほいくえん思い出だつたはねつきを
宮代つ子今年も君はなんでもできる
オリオン座空の真上に光りけり
じよのかね夜中の12時間ききたいな
去年今年時空の狭間に響く鐘
初日の出あたらしき年しあわせに
街路樹のひらりひらりと風にのり
掃けど切りなし紅葉散りゆく
寒かると前掛けくれた女の子
六十年前の話今も生きてる
ことごとこに核脅しをするロシア
なにかおもへや自滅の危機を
ぴくぴくとお尻動かし立ちあがり
一歩一歩を踏み出すひ孫
晩秋の空晴れ渡り暖く
小春日和の今日も暮れいく
謹賀新年本年も近隣市長ボランティア
同輩の仲間笑顔で再会
歳重ね働きたい世相なら
雇用いつまでながびきたい
あつたかーいこたつでお雑煮食べられて
平和な日々感謝の気持ち
老後とは通つたことのない道か
歩巾小さく急ぐことなし
赤とんぼ雀も減つて秋深し
野鳥の撒き餌も減ることはなし
萌え出するもろもろいのち育くみの
富し土になりて果実豊かに
柿豊作たわなに実り枝曲る
木守り残すやさしき心

武藤芳夫
渡辺進
村田信明
横手敏夫
原崇雄
浅倉孝郎
森山恒子
古山縁
古山陽一
村田陽宣
加藤佑理
森本君江
上野孝治
佐藤よし江
島村貞子
濱島宗雄
納谷千代
濱田恒雄
矢島忠愛
富澤鎮男
宇津木さえ
高橋千代
金子輝男
岡本信吾
新井景次郎

▼俳句、短歌等の投稿は、住所・氏名・電話番号を記入し、〒345・8504 宮代町役場「広報みやしろ」まで。漢字には必ずふりがなをつけてください。連絡先や名前がなく俳句、短歌等の内容が確認できない場合は、掲載できません。2月号への掲載は1月10日(金)まで。楷書での記入をお願いします。▼紙面に限りがあるため、投稿者多数の場合、広報紙掲載は抽選となります。投稿いただいた全作品は、町ホームページでご覧いただけます。(記事ID 21393)



町公式ホームページ 広報みやしろに 広告を出しませんか？



《詳細はこちら》

申問 秘書広報担当34・1111内線207

広告